



2022年10月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年3月17日

上場会社名 株式会社CAICA DIGITAL

上場取引所 東

コード番号 2315 URL <https://www.caica.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 伸

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 山口 健治

TEL 03-5657-3000

四半期報告書提出予定日 2022年3月17日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年10月期第1四半期の連結業績(2021年11月1日～2022年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年10月期第1四半期	1,751	37.9	30		39		365	
2021年10月期第1四半期	1,270	23.8	129		179		176	

(注) 包括利益 2022年10月期第1四半期 459百万円 (%) 2021年10月期第1四半期 158百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年10月期第1四半期	3.20	
2021年10月期第1四半期	2.79	

(注1) 2022年10月期第1四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注2) 2021年10月期第1四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(注3) 当社は、2021年5月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年10月期第1四半期	116,387	11,986	9.9
2021年10月期	107,218	11,396	10.3

(参考) 自己資本 2022年10月期第1四半期 11,516百万円 2021年10月期 11,067百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年10月期		0.00		0.00	0.00
2022年10月期					
2022年10月期(予想)		0.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2022年10月期の期末配当予想額につきましては、現時点では未定であります。

3. 2022年10月期の連結業績予想(2021年11月1日～2022年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,632	28.4	211		201		472		4.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名)株式会社カイカフィナンシャルホールディングス
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年10月期1Q	114,269,094 株	2021年10月期	113,728,094 株
期末自己株式数	2022年10月期1Q	84,915 株	2021年10月期	74,245 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年10月期1Q	114,188,697 株	2021年10月期1Q	63,487,763 株

(注)当社は、2021年5月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、「期末発行済株式数(自己株式を含む)」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績等の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関する事項につきましては、添付資料4ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。